

感染症発生時における業務継続計画

法人名	株式会社 Emini	種別	放課後等デイサービス
代表者	渡邊 絵美	管理者	石神 真利子
所在地	広島市安佐南区 伴東8丁目6 1-5-3	電話番号	082-555-1550

感染症発生時における業務計画

1 目的

本計画は、感染症の感染者（感染疑いを含む）が事業所内で発生した場合においても、サービス提供を継続するために当施設の実施すべき事項を定めるとともに、平時から円滑に実行できるよう準備すべき事項を定める。

2 基本方針

本計画に関する基本方針を以下のとおりとする。

① 利用者の安全確保	利用者の重症化リスクが高く、集団感染が発生した場合、深刻な被害が生じる おそれがあることに留意して感染拡大防止に努める。
② サービスの継続	利用者の健康・身体・生命を守る機能を維持する。
③ 職員の安全確保	職員の生命や生活を維持しつつ、感染拡大防止に努める。

平時からの備え

対応主体の決定、計画のメンテナンス・周知と、感染疑い事例発生の緊急時対応を見据えた事前準備を、下記の体制で実施する。

1 対応事項

対応事項は以下のとおり。

項目	対応事項
(1) 体制構築・整備	全体を統括する責任者・代行者を選定 <input type="checkbox"/> 体制整備 責任者：渡邊 絵美 代行者：石神 真利子

	<input type="checkbox"/> 意思決定者・担当者の決定 事業所での意思決定は、代表とする。 <input type="checkbox"/> 役割分担
(2) 情報の共有・連携	<input type="checkbox"/> 情報共有範囲の確認 ・社内・当事者関係先事業所・広島市自立支援課 <input type="checkbox"/> 報告ルールの確認 ・管理者が取りまとめて対策本部に報告をする。 <input type="checkbox"/> 報告先リストの作成・更新 ・作成後に変更・追加があれば適時行う。
(3) 感染防止に向けた取組の実施	<p>必要な情報収集と感染防止に向けた取組の実施</p> <input type="checkbox"/> 最新情報（感染状況、政府や自治体の動向等）の収集 ・メディアの情報を中心として情報収集を行なう。 <input type="checkbox"/> 基本的な感染症対策の徹底 ・マニュアルに沿った対応を行なう。 <input type="checkbox"/> 利用者・職員の体調管理 ・検温と風症状の有無を中心に行っていく。
(4) 防護具・消毒液等 備蓄品の確保	<input type="checkbox"/> 保管先・在庫量の確認、備蓄 ・手指の消毒用アルコールの在庫確認を徹底していく。 <input type="checkbox"/> 委託業者の確保 ・必要があれば対応していく。
(5) 職員対応 (事前調整)	<input type="checkbox"/> 職員の確保 <input type="checkbox"/> 相談窓口の設置 ・管理者が窓口として対応する。
(6) 業務調整	<input type="checkbox"/> 運営基準との整合性確認 ・国・県が示したガイドライン等に沿って対応していく。 <input type="checkbox"/> 業務内容の調整 ・社内研修を行っていく。
(7) 研修・訓練の実施	<input type="checkbox"/> BCP の共有 ・研修を行ない、協力体制を構築する。 <input type="checkbox"/> BCP の内容に関する研修

	<ul style="list-style-type: none"> ・研修を行ない、理解を深める。 <p><input type="checkbox"/> BCP の内容に沿った訓練</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有事に迅速な対応が行えるような訓練を定期的に行なっていく。
(8) BCP の 検証・見直し	<p><input type="checkbox"/> 課題の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修・訓練を行なう中で課題を見つけ随時、精査していく。 <p><input type="checkbox"/> 定期的な見直し</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修・訓練をもとに随時精査し、見直しを図っていく。

初動対応

感染疑い者が発生した際の初動対応について、迅速な対応ができるよう準備しておく。

1 対応主体

全体統括者のもと、以下の役割を担う者が各担当業務を遂行する。

役割	担当者	代行者
全体統括	渡邊	石神
医療機関、受診・相談センターへの連絡	石神	池田
利用者家族等への情報提供	石神	松原
感染拡大防止対策に関する統括	渡邊	松原

2 対応事項

対応事項は以下のとおり。

項目	対応事項
(1) 第一報	<p><input type="checkbox"/> 代表へ報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・管理者から随時連携を図る。 <p><input type="checkbox"/> 地域で身近な医療機関、受診・相談センターへ連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随時連携を図る。 <p><input type="checkbox"/> 事業所内・法人内の情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・随時連携を図る。 <p><input type="checkbox"/> 指定権者への報告</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 随時連携を図る。 <p><input type="checkbox"/> 相談支援事業所への報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 随時連携を図る。 <p><input type="checkbox"/> 家族への連絡</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 随時連携を図る。
(2) 感染疑い者への対応	<p>【利用者】</p> <p><input type="checkbox"/> サービス休止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで。 <p><input type="checkbox"/> 医療機関受診</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 発熱時には医療機関への受診を促す。
(3) 消毒・清掃等の実施	<p><input type="checkbox"/> 場所（居室・共用スペース等）、方法の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 換気・消毒を徹底して行う。

休業の検討

感染者発生時、濃厚接触者発生時など、休業を検討する指標を明確にしておく。

1 対応主体

以下の役割を担う者を構成メンバーとする対策本部を構成し、業務を遂行する。

役割	担当者	代行者
全体統括	渡邊	石神
関係者への情報共有	石神	松原
再開基準検討	渡邊	池田

2 対応事項

休業の検討における対応事項は以下のとおり。

対応事項

- ☐ 都道府県・保健所等と調整
 - ・広島市障害自立支援課に確認を行なう。
- ☐ 相談支援事業所との調整
 - ・該当児童については随時連携を図る。
- ☐ 利用者・家族への説明
 - ・随時連携を図る。
- ☐ 再開基準の明確化
 - ・国のガイドラインの基準に沿う。

感染疑い者の検査対応中に、以下の感染拡大防止体制の確立を迅速に対応することができるよう準備しておく。

<更新履歴>

更新日	更新内容
R6年5月1日	感染症発生時における業務継続計画作成